

音楽で作る笹小のハーモニー

校長 倉岡 ナオミ

風に落ち葉が舞い、冬の訪れを感じる頃となりました。もう、師走です。今年のカレンダーもあと1枚を残すのみとなりました。

さて、11月26、27日にスクールコンサートを行いました。昨年度より、全校参加2日間開催の形で行っていますが、やはり全校がお互いの発表を聞き合える機会は大切だと改めて感じました。どの学年も本番に向けて一生懸命練習を重ねて臨みました。今年はペア学年の活動（ニコニコ学年活動）を始めたので、練習をペア学年で見合うという活動も加わり、より一層の熱意を感じました。出演したときの緊張した姿や満足そうな顔もさることながら、他学年の演奏を聞いているときの真剣な顔や感動した表情など、きっと普段の学校生活では得られないものを得ていると思います。互いの違いや良さを認め合うことはいろいろな機会を通さなくては、なかなか身に付きません。このスクールコンサートもその大事な機会になったのは嬉しいことです。合唱も合奏も一人ではできません。他の人がいてくれるからこそできるハーモニー、音の重なり的美しさ、そして、みんなの気持ちが一つになって曲が完成したときの感動など、たくさんのことを学んでくれたと思います。聞いていただいた皆様にも、その気持ちをお届けすることができたと考えています。

実は、私たち職員もプログラムの一つとして参加しています。1日目しか出演することができず、地域、保護者の皆様に生で聞いていただけないのが残念ですが、時間を作って練習をしてきました。こうして、職員が一緒に一つの演奏に取り組むことができるというのも笹小の職員の素敵なところですよ。私たち職員もいろいろな考えや個性をもっていますが、お互いの違いや良さを認め合い、子供たちのためにという共通の思いで日々頑張っています。やはり、これも「心かがやく姿」なのです。PTAのコーラスの皆さんをはじめ保護者の方の協力もいただきながら無事に終えることができました。日や時間など、また検討を重ねながら本校の教育活動の大きなものとして、これからも大切にしていきたいと考えています。子供と職員、保護者と地域の方々と一緒に音楽を通して素敵なお互いのハーモニーを響かせていけるように。

理科室の前の掲示板が広報委員会による「心かがやく笹小キッズ」のコーナーになっています。心かがやく姿を見つけたら、☆型の紙に書いて貼っていきます。今年度の終わりには笹小キッズのきらきらかがやく心でいっぱいになったらいいなと考えています。保護者、地域の方々にも是非参加していただきたいので、学校にお立ち寄りの折には、ちょっと足を止めて、お気づきのことを書いて貼っていただけないでしょうか。お待ちしております。子供たちの励みにもなりますし、成長を後押しする心の栄養にもなります。よろしくお願ひ致します。